

## 議題 剰余金処分の件

### 議案の要領

剰余金の処分を以下のとおりとする。

本議案は、本定時株主総会において当社取締役会が剰余金処分の件を提案する場合には、同提案とは独立して追加で提案するものである。

#### ア 配当財産の種類

金銭

#### イ 1株当たり配当額

金 106 円から、2024 年 3 月期の間配当である金 20 円及び本定時株主総会に当社取締役会が提案した当社普通株式 1 株当たりの剰余金配当額があれば当該金額を合計した額を控除した金額

#### ウ 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式 1 株につき上記イの 1 株当たり配当額(配当総額は、1 株当たり配当額に 2024 年 3 月 31 日現在の当社発行済み普通株式総数(自己株式を除く。))を乗じて算出した金額)

#### エ 剰余金の配当が効力を生じる日

本定時株主総会の日

### 提案の理由:

提案株主と投資一任契約を締結しているひびき・パース・アドバイザーズは昨年 10 月 4 日、当社に対し、企業価値向上施策ご提言書を送付し、一般に公開しております。

本議案提案の詳細な理由は同書 5～11 頁 ([https://hibiki-investment-news.com/eng/kin-den\\_20231004/](https://hibiki-investment-news.com/eng/kin-den_20231004/)参照) に記載のとおりで、提案株主は当社の高い社会的存在意義及び事業成長の取組みを高く評価し、応援しておりますが、ROE の本質的な改善には、純資産の「意図した圧縮」が必須だと感じています。

その為、総還元性向を 150%とし、その半分の 75%を配当として取扱うという取組みの精神を前提に、直近 3 年間の一株利益の平均 141.8 円の 75%となる 106 円の配当を求めるものです。また、本議案が可決される場合、年間 106 円の定額配当を 10 年継続し、ROE の継続的改善を図ることを、お願いしたく存じます。